

平成2年度 第19回世論調査「公園・緑地」について

調査の目的

本調査は、「公園・緑地」について、市民の意識・評価・要望などを把握し、基礎資料とすることを目的とした。

調査の設計

1. 調査地域 富士市全域
2. 調査対象 富士市在住の満20歳以上の男女
3. 標本数 3,000人
4. 抽出方法 住民基本台帳から等間隔無作為抽出
5. 調査方法 郵送調査
6. 調査期間 平成2年12月5日～12月15日

回収結果

1. 発送数 3,000人(100.0%)
2. 回収数 1,504人(50.1%)

集計表

問1 あなたは、公園をよく利用しますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	週に3回以上利用する	3.4
(2)	週に1～2回利用する	3.9
(3)	月に2～3回利用する	9.2
(4)	年に数回利用する	49.4
(5)	利用したことはない	34
(6)	未回答	0.1
	計	100

問1-1 「公園を利用する」と答えた方に伺います。主にどんな公園を利用しますか。2つ選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	近くの遊び場(児童公園)	19.5
(2)	地域の中心となるような公園	12.3
(3)	中央公園や広見公園などの大きな公園	14.6
(4)	富士総合運動公園など、運動のできる公園	13.1
(5)	岩本山公園、丸火公園のような自然が多くある公園	33.5
(6)	富士緑道のようなみどりあふれる公園	5.6
(7)	その他	1.3
(8)	未回答	0.1

問2 あなたが公園を利用する目的は主に何ですか。2つ選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	ぶらんこ、すべり台などで子どもを遊ばせる	17.4
(2)	ソフトボール、サッカーなどのスポーツを楽しむため	8.7
(3)	散策や休息に利用する	26.4
(4)	各種のイベントに参加するため	6.5
(5)	なわとびやジョキングなどの軽い運動をするため	3.7
(6)	ふれあいの場として利用する	11.1
(7)	花見やハイキングなどのレジャーに利用する	25.2
(8)	その他	1
	計	100

問3 あなたは、市の公園の数に満足していますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	十分である	5.6
(2)	普通である	41.9
(3)	やや不足している	25.1
(4)	不足している	26.4
(5)	未回答	1.1
	計	100.1

問4 これから整備していく公園には、あなたはどんな施設があればいいと思いますか。2つ選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	自然を生かした広い公園	24
(2)	芝生を中心とした公園	6.9
(3)	遊具を中心とした公園	6.2
(4)	動物・植物園などのあるレジャー公園	11.8
(5)	野外・屋内運動施設のある公園	8.5
(6)	木陰と水辺のある公園	16.7
(7)	彫刻の森など文化性の高い公園	12.1
(8)	河川の堤防などを利用したみどりあふれる遊歩道	12.6
(9)	その他	0.9
(10)	未回答	0.4
	計	100.1

問5 富士市を緑豊かな町にするには、どんなことに力を入れたらよいと思いますか。2つ選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	工場や会社の緑化に努める	17.3
(2)	公園や道路、学校などの緑化を進める	27.4
(3)	市民の森をつくり、緑化意識を高める	25
(4)	家庭緑化を進める	10.6
(5)	緑と花の百科展に一層力を入れる	7
(6)	植林を進める	11.1
(7)	その他	1.2
(8)	未回答	0.4
	計	100